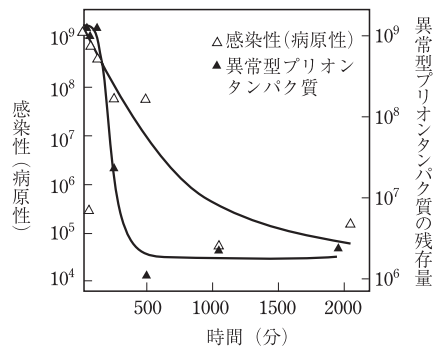


156～157ページの図に誤りがありました。下記のように修正させていただきます。  
第3刷以降はすでに修正した図版を差し替えております。ご報告遅れましたこと  
深くお詫び申し上げます。

時間軸を対数表示から通常表示にしたもの

●プロテイナーゼKを低濃度で使ったとき (100 $\mu$ g/ml)



●プロテイナーゼKを高濃度(上の5倍)で使ったとき

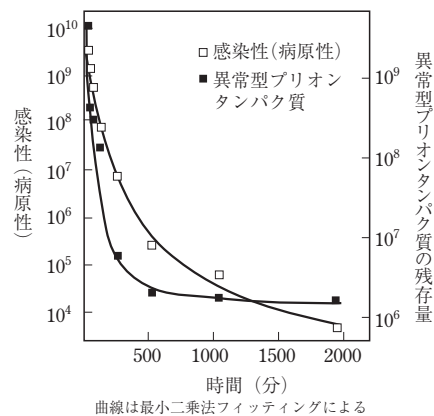
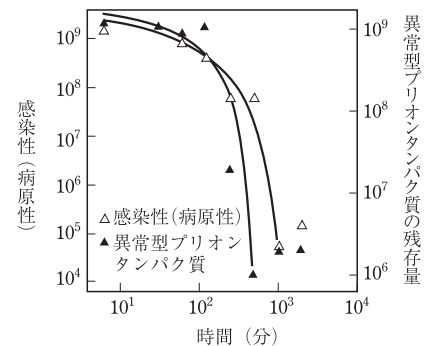


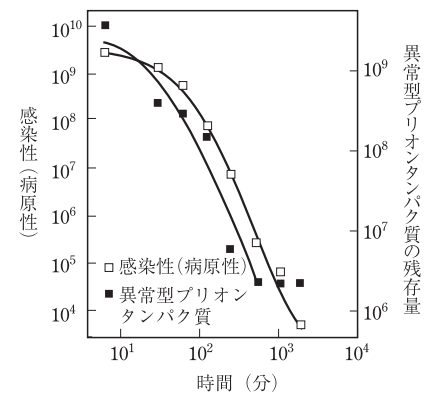
図6-1 プルシナーのデータ(感染性と異常型プリオンタンパク質の挙動が一致すると主張)の時間軸を対数表示から通常表示に変えてプロットしなおしたデータが左ページの図。感染性(白印)と異常型プリオンタンパク質(黒印)とは必ずしも一致して挙動していない。

プルシナーが作成したグラフ

●プロテイナーゼKを低濃度で使ったとき (100 $\mu$ g/ml)



●プロテイナーゼKを高濃度(上の5倍)で使ったとき



プルシナーが作成したグラフをプロットしなおすと……